

じんけんネット吹田 この1年

4 ※役員・常任委員会(4・7・11・2月)

5 ※総会・憲法と市民のつどい(5月)

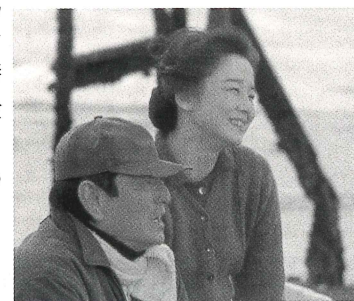


憲法と市民のつどい

5月25日(土) メイシアターにおいて、にこにこコーラスの皆さんのさわやかな歌声をオープニングとし「憲法と市民のつどい」を開催しました。講師の都合によりプログラムを急遽、講演会から人権啓発映画会に変更し、映画「ホタル」の上映を行いました。50数年前の激動の日本を生きた人々が、新たな時代を前に、自らの「生」にどんな答えを見出すのかというストーリーに、参加者の皆さん一人ひとりの気持ちが重なり、「平和」「命」そして「人権」についてあらためて考える機会を持つことができました。シドニーパラリンピック金メダリストの成田真由美さんのお話が聞けなかったのは、非常に残念でしたが、参加者の皆さんのご理解を得て、今年も素晴らしい「つどい」となりました。



にこにこコーラス



映画「ホタル」

6 ※協力企業部会活動

人権研修会 他

※ 4月25日(木) 講演

「差別は誰の問題か」

講師 幸田英二さん

※ 6月17日(月) 講演

「企業と人権」

講師 田中昭紘さん



人権研修会

※地区委員会代表研修会(9月)

9月28日(土) 男女共同参画センター(旧女性センター)において、(社)部落解放・人権研究所啓発企画室長の加藤敏明さんをお招きし、各地区委員会の代表・副代表・企画委員34名の参加を得て開催しました。

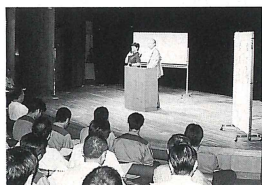
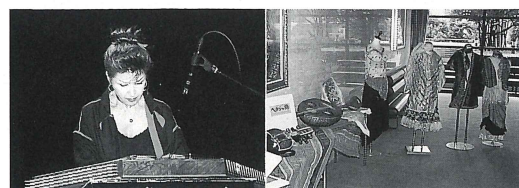
講演は参加型学習で、講師と参加者や参加者相互の対話を中心に展開され、ビデオも引用しながら、日常生活における人権問題について、まず「気付き」とともに「考え」そして自分ひとりでもできることから「行動」することが大切であるとお話でした。

今後も皆さんのご意見を参考に、いろいろな研修の機会や交流会を設けたいと思います。



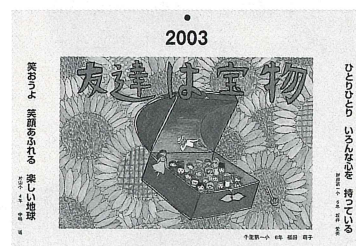
代表研修会

9 ※市民ひゅーまんセミナー(9月・10月)

「人生・出会い」
向出佳司さん「共に生きる」
澤田啓祐さん「イランのお話とサントゥール演奏」
ブーリー・アナビアンさん
ダリア・アナビアンさん「子どもをどう育て守るか」
福田年宏さん

12 ※駅頭啓発活動(12月)

※人権フェスティバル(12月)



2003年人権カレンダー作製



金村義明さん



張さん 佟さん



人権のための絵本コンテスト受賞者

発行 / 吹田市人権啓発推進協議会

☎564-8550 吹田市泉町1-3-40

☎(06) 6384-1231(代) 内線2595~8 FAX (06) 6368-7345直通

(再生紙を使用しています)



講演される金村義明さん



中国琵琶・二胡コンサート 佟 素素さん



中国琵琶・二胡コンサート 張 連生さん

2002 人権フェスティバル

会場：メイシアター 中ホール

12月1日に400名の参加者を集め、『2002人権フェスティバル』がメイシアター中ホールにて、盛大に開催されました。セレモニーに続いて、「人権のための絵本コンテスト」の表彰と優秀作品が紹介され、表彰を受けた子どもたちのかわいらしいしぐさが会場を和ませました。講演に先立って「中国琵琶・二胡コンサート」を中国民族音楽琵琶演奏家の佟素素(トン・スウスウ)さんと中国民族音楽二胡演奏家の張連生(チョウ・レンセイ)さんをお願いしました。自然の素晴らしさを賛美し、人間と動植物のふれあいや、それらの豊かな愛情の交わりを表現した中国古典楽曲の代表曲に、心の隅々まで癒された思いがしました。

続いてプロ野球の解説や著者として活躍されている金村義明さんに「在日魂」と題して、ご講演を頂きました。夏の甲子園で優勝するまでの野球少年としての自分とプロ3球団を渡り歩いたスター選手としての自分、そして引退から現在に至るまでの野球人としての自分を“いてまえ打線”を髣髴させるエネルギッシュな語り口で語っていただきました。

参加者からも「明るく前向きな金村さんの生き方に勇気と元気を与えられた」などの感想が数多く寄せられ、関西育ちの心優しき苦労人に惜しめない拍手が送られました。ちがいを認め合い、共に生きることのできる社会を作る一環として、地域から心をつなぐ人権の輪がまたひとつ広がった取り組みでした。



(豊二・江坂大池地区委員会)

「沖縄の心」

豊津西中学校区人権コンサート

10月16日(水) メイシアター中ホールにおいて、学校、PTA、江坂大池・豊二地区公民館の共催で、沖縄民謡「寿」の皆さんをお招きして、豊津西中学校区人権コンサートを開催しました。琉舞や島唄などのボーカル、三線やギターなどの楽器を使用した音楽とトークを通して、平和・人への思いやり、自然を大切に「沖縄の心」を学ぶことができました。参加した生徒の皆さんも、人間味ある心優しいトークを、真剣にまた楽しく学習され、地区の皆さんも、素晴らしいステージから、人間性を豊かにする熱いものを感じました。今後も「人権の輪」を広げる活動を、地域を上げて取り組んで行きたいと思います。

(豊二・江坂大池地区委員会 瀧川正義)

「奈良水平社博物館・大久保まちづくり館」施設見学会

11月27日(水) 吹一地区委員会と公民館の共催で、施設見学会を実施しました。例年、この行事には多くの方の参加があり、定員オーバーでお断りするなど関心の高さを物語っております。また今回は男性委員の方の参加が半数にも及びました。両館ともに、熱心に見学する中で、差別のない社会を創るために闘ってこられた先人達の熱い思いや声が、様々な資料や展示物、そしてビデオから伝わりました。当時の苛酷な生活環境や様子を理解することができ、胸が熱くなると同時に、暗く・重くなったのは私一人ではなかったかと思えます。一人ひとりが皆、今一度「人間とは、社会とは」と考える機会をもらうことのできた施設見学会でした。

(吹一地区委員会 西尾洋子)



(吹一地区委員会)

出
会
い
感
動
発
見

「高齢者と人権」

一介護保険の現場から一

介護保険制度の開始や高齢化社会を背景に、介護保険の現場からの視点を加えた研修会を計画する中で、11月20日(水)に「高齢者と人権」と題し、介護支援専門員で介護福祉士の中西修子先生をお招きし、人権啓発講演会を開催しました。

介護保険のサービスの種類や、利用する際の基本的な事柄、用語の解説、その他介護保険にかかわる内容を、冊子「介護保険」(吹田市福祉保健部 高齢福祉推進室 介護保険課発行)を通して資料豊かにご教示いただきました。また、ケアマネジャーとして日頃関わっておられる事柄についても実例を挙げてわかりやすくお話ししました。質疑応答でさらに理解を深め、人権尊重の心を啓発するに足る有意義な会となりました。

(北山田地区委員会 津田健雄)



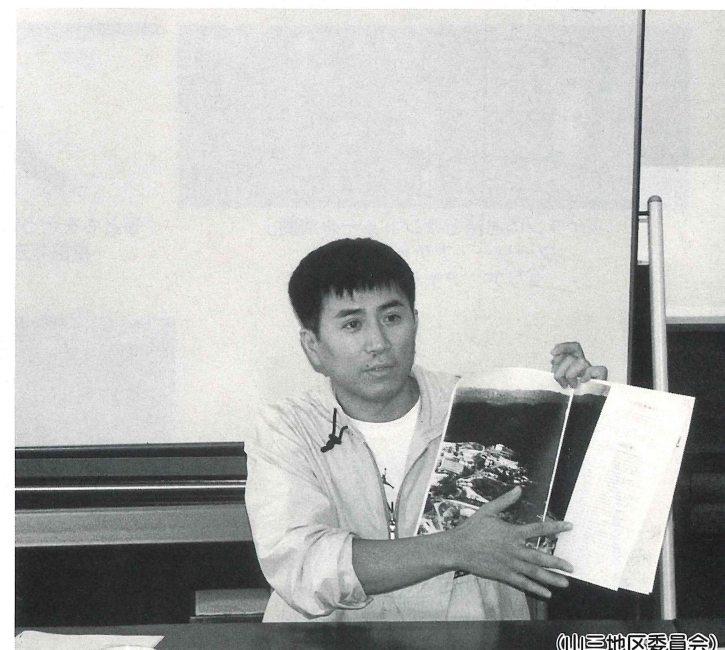
(北山田地区委員会)

「希望の杜」

施設見学会

山三地区委員会では、昨年度に引き続き、本年度も、子どもの人権や子どもの育て方を考えることに重点をおいた活動を展開しています。その一環として、10月4日(金)に24名の参加を得て、高槻市にある社会福祉法人・大阪府衛生会の「希望の杜」とJT生命誌研究館を見学しました。「希望の杜」は情緒障害児の短期治療施設で、子どもの生活ケアや心のケア、学校教育を行い、健康ケアや家族ケアも行っています。子どもの人権やその幸せ、子どもが如何に育つかは、親の生活や子どもへの接し方が極めて大きな影響を及ぼしていることがよく分かり、その重要さを深く考えさせられる施設見学会となりました。

(山三地区委員会 近藤弘芳)



(山三地区委員会)



(藤白台・青山台・古江台・北千里地区委員会)

「もっと知りたいロシア」

国際理解講座

1月19日(日) 北千里公民館で藤白台・青山台・古江台・北千里地区と公民館の共催で国際理解講座「もっと知りたいロシア」を開催しました。ロシア極東国立総合大学恩田教授からはロシアの歴史、特に近世の革命・改革に焦点を当てながら現在の情勢の説明がありました。また、ロシア総領事館副領事ノスコフさんからは、総領事館の仕事や役割、市民生活の現状についてお話があり、会場に展示された絵本や調度品からも、これまでほとんど知られなかったロシア市民の生活の一面を垣間見ることが出来ました。世界的不況の中で体制を立て直すべく頑張っているロシア国民の生活に、私たちの生活を重ね合わせて考えることができ、共感と連帯意識を持つことができました。ロシア料理講座も開かれ、両講座で100名近い参加があった有意義な一日でした。

(北千里地区委員会 三崎敬二)